

## なすまどか議員が一般質問を行いました

9月9日、なすまどか議員が一般質問を行い、国民健康保険や市庁舎建て替えなどの問題について質しました。詳細は以下の通りです。



## 安心して医療を受けることができる国民健康保険へ 政令市で最も高い保険料はすみやかに引き下げを！

熊本市の国民健康保険料は、政令指定都市で最も負担の重い保険料です。加入者は高い保険料が払えず、熊本市の滞納率は28.8%と、全国平均(15%)の2倍になっています。重い国保料が市民生

活を圧迫しているとし、保険料の引き下げを行うよう大西市長に求めました。大西市長は「現時点では、保険料の引き下げは困難」と、引き下げに背を向ける答弁でした。

## 収入のない子どもにかかる保険料は減免すべき

国保は、子どもが1人生まれれば保険料が44700円増える仕組みになっています。なす議員は、「せめて収入のない子どもにかかる保険料は減免するべき」と質しました。

大西市長は「18歳以下の保険料減免は、国にも要望しており、実現に向け今後も要望する」と答弁。なす議員は、国待ちではなく、市独自に減免に踏み切るべきと求めました。

### 日本共産党 市議会だより

熊本市中央区手取本町1-1 3階  
発行：日本共産党熊本市議団  
上野みえこ なすまどか

NO. 1155  
2019年9月15日号  
電話 328-2656  
FAX 359-5047



メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

HP：共産党 熊本市議団 検索

## 生活を窮迫させる機械的な差し押さえは中止に！

大西市政になり、国保料滞納者への差し押さえが急増しています。その多くは、預貯金と生命保険です。

なす議員は「年金の入った貯金が全額差し押さえられたケ

ースもある。機械的な差し押さえは行うべきではない」と指摘。

生活を窮迫させるような差し押さえは法で禁じられていることから、市の対応の改善を求めました。

## 医療費全額負担の資格証明書の発行件数が10倍に激増

滞納が増える中、資格証明書の発行が400件を超え一昨年の10倍となっています。資格証明書は、医療費の窓口負担が10割となり実質無保険状態となります。

なす議員は、滞納者の経済状況や健康状態などを考慮せず、機械的に発行したため、病院にかかれなくなった事例を示し、改善を要望。滞納者にはペナルティーではなく丁寧な納付相談を行うよう求めました。

### 【控え室から】 昔ながらのあそびの伝承

なすまどか



先日、毎年恒例となっている伝統遊びを子どもたちに伝える行事があり、私は竹馬を教える役割を受け持ちました。

行事の前日にふと思いました。「はて？私は竹馬に乗れるのだろうか？」と。教える側が乗れないのでは話にならないと、我が子の竹馬を借り、子どものころを必死に思い出しながら乗ってみると、見事にふらつき乗りこなせない自分が情けなくなりました。

ネットで竹馬乗りのコツを調べ、何とか乗れるようになり、当日は、そのコツを自分で発明したかのような得意顔で子どもたちに教える私…。

竹馬に挟んだ指の皮がむけたり、転倒したりする子どももいましたが、何とか乗りこなせるようになり、嬉しさいっぱいに飛び跳ねる子どもたちの姿が印象的でした。

当日は、竹馬のほか、水鉄砲、竹とんぼ、おはじきなど多彩な遊びが準備されました。「自ら遊びを考え、楽しむ」という現代ではなかなか味わえない貴重な体験を子どもと一緒にでき、楽しい一日となりました。

## 市庁舎建て替え問題

### 建替える必要がないとした識者の意見も市民に伝えるべき

なす議員は、「市役所の建替えについては、専門家の意見も分かれていること、『建替えが必要なのか』・『必要でないのか』現在検討中であることを市民にきちんと伝えるべきと指摘。また「市役所建替えの是非は、市民合意ですめるべき」と質しま

した。

大西市長は、「現行の耐震基準を満たしておらず、万全の対応を取らなければならない」とあくまで庁舎を建替える立場で答弁をしました。

#### 【「建替え必要なし」とした齋藤幸雄氏の意見】

- ① 震度6強の2回の地震でもから耐震性に問題ない。
- ② 直径2mの場所打ちコンクリート杭が多数打設されていることから、構造物への地震力が低減されている。この影響を考慮した耐震性能を検討すれば耐震性は満たしている。
- ③ 市庁舎の周囲に厚さ60センチ、深さ19メートルに地下土留壁が設置されており、壁の剛性が極めて固く、ほとんど変形しないことから、杭の中間層で損傷を受ける可能性はなくなる。

建替えありきの市長の答弁に対し、なす議員は「建替え必要なしとした齋藤幸雄氏の指摘について十分な検証をする必要がある。現在の市役所の地震に耐えうる強度について客観的な検証を行っていくこと、情報を市民にもわかりやすく提供し住民合意で進めること

が大切」と指摘しました。議会での議論を踏まえ、一方的に建て会を押し付けようとする市長の姿勢は間違いです。

また防災拠点のあり方として、本庁に一極集中でいいのか、分散させて対応できないか、議論が必要と指摘しました。

## 使用料・手数料の値上げは中止すべき！

今議会には、各種スポーツ施設、動植物園、加えて住民票・戸籍等や課税証明の発行手数料など、様々な分野の使用料・利用料を一斉に引き上げる条例案が提案されています。

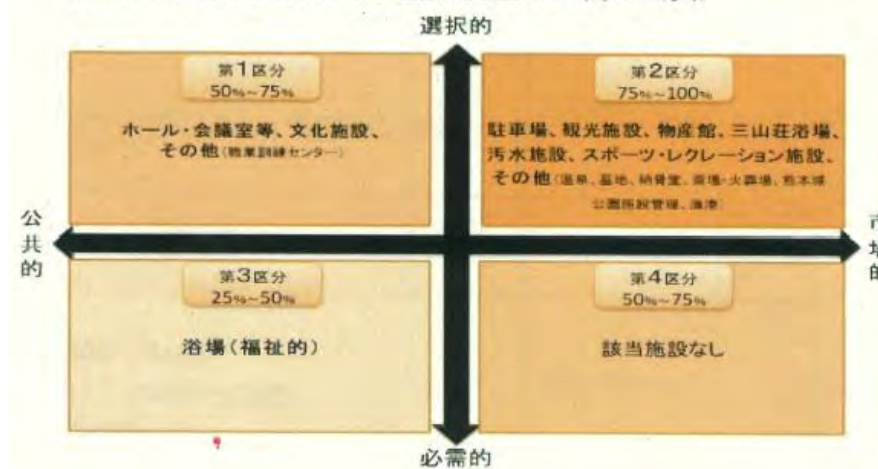
市は下図のように、各施設の利用料に合わせ、受益者負担の割合を4区分に分け、使用料など

値上げの根拠としています。

一般質問では、動植物園やスポーツ施設など市民の利用促進に取り組むべき市が、より多くの利用料を市民に負担させることは間違いであること。また、消費税増税により、暮らしに多

大な負担が生じる時に、痛みをかぶせるような使用料値上げはやめるよう求めました。

〔参考：使用料における受益者負担の割合の目安〕



## 動植物園のトイレ洋式化 順次着工に！

動植物園のトイレの洋式化を一般質問で求め、経済観光局長からは、「来年度から改修工事を行い、できるだけ早期に終了したい」との答弁がありました。

